

# 広報たかす

—特集  
農業で育む、たかすの未来





## 鷺下 竜也さん

プロのチューバ奏者を目指し、シヨウビ尚美ミュージックカレッジ専門学校で音楽を学んでいる。

「音楽の世界は、自分で自分を見つめ、どのように取り組めば良いかを考えることが大切。部活動での経験が、自身の成長につながっている」と話す。

## CONTENTS (目次)

きら★びと	02
特集 農業で育む、たかすの未来	04
町営バスのダイヤ改正について	10
燃やせるごみ有料化からもうすぐ1年!	11
リアムさんのコラム Coffee Conversation 町長コラム 忘れられない熱い夏	12
地域おこし協力隊活動だより	13
Topics (まちのニュース)	14
Information (今月のお知らせ)	17
カレンダー、人口・世帯情報など	20

# 9

2021 No.840



今月のきら★びとでは、プロの演奏家を目指す、チューバ奏者の鷺下竜也さんをご紹介します。

鷺下さんが、チューバを始めたのは、小学3年生の時。2つ上の姉・さつきさんが、鷹栖小学校スクールバンドに入団していたことがきっかけと言います。

当時から、チューバ一筋だった鷺下さん。さまざまな楽器がある中で、チューバを選んだ理由を聞くと、「『金』という色と、『大きさ』で選びました。チューバは決して花形の楽器ではないのですが、当時はとてもかっこよく感じて」と笑顔を見せます。

「姉の影響で、何となく楽器を始め、何となく続けていた」と話す鷺下さん。

中学1年生の時に、旭川商業高等学校吹奏楽部の演奏を聴き、音楽に対する考え方が変わったそうです。

「一体感がある演奏にとっても圧倒されました。特に、部員だけで創り上げる『創作ミュージカル』を見た時は、

『高校生でこのようなことができるのか』と一瞬で、ファンになりました」と当時を振り返ります。

全道各地から入部希望者が集まる強豪校で、当時は100名を超える部員が在籍していた、旭川商業高校吹奏楽部。

部活動では、一人一人が課題に向き合い、何が必要なのかを考え、自分たちで練習メニューを考案し、練習に励んでいました。

プロの道へ進むことを決めたのは、高校2年生の時。旭川市大雪クリスタルホールで開催された演奏会がきっかけでした。

吹奏楽でのチューバの役割は伴奏で、主役となり目立つ楽器ではないと話す鷺下さん。「その演奏会で初めて、チューバの本来の姿を知ることができました。楽器ではなく、歌を聞いているかのような演奏で、私もこのように演奏したいと、感情が高まったことを覚えています」と笑います。

その後、プロを育成する音楽の専門学校「尚美ミュージックカレッジ専門学校」の管弦打楽器学科に首席で入学。3年生となった現在は、ジャズやロックなど、さまざまなジャンルの知識や技術を磨いています。

卒業後は、陸上自衛隊旭川駐屯地「第2音楽隊」への入隊を目指しています。「地元の方々に、『音楽』という形で、恩返しをしていきたいです。自分にしか創れない音楽を伝えられる演奏家になることが目標」と夢を語りました。

8月22日には、旭川市民文化会館で開催された「第28回若者の音楽会」に出演。演奏会を終え、「技術面、精神面共に、大きく成長できました。音楽や楽器に対し、さらなる情熱を抱ける、楽しい演奏会になりました」と話します。

音楽を愛する鷺下さんが創り出す演奏は、今後多くの人を魅了するのでしょうか。



— 特集

# 農業で育む、 たかすの未来

農業の町・鷹栖町では、令和2年時点で、281名が米や野菜づくりに従事されています。以前から、「重労働」「忙しい」「収入が不安定」などのイメージがあるといわれている農業。皆さんは「農業」と聞いて、どのようなイメージを持ちますか。

内閣府が平成30年度に実施した「食と農林漁業に関する世論調査」によると「自然の中で働くことができる」ということが魅力である」という問いに対し、「そう思う」と回答した人は約80%。

一方で、「収入が不安定である」「きつい肉体労働である」という問いに対し、「そう思う」と回答した人は、85%を超えるなど、農業に対するイメージは、良くない結果となっています。

しかし、日本全体で見ると、40歳未満の新規参入者は増加傾向にあり、若者を中心に、農業に対する関心が高まっていることが分かります。

また、鷹栖町の新規就農者数（後継者を除く）は、平成24年度が1名だったのに対し、令和3年度は5名となりました。

なぜ、農業の道を選ぶ人が増えているのでしょうか。

今月の特集では、農業者への取材や担い手の確保に向けた取り組みの紹介から、農業の魅力をご紹介します。



# 農業と共に歩む町

明治25年の開村当時から、農業を中心に発展してきた鷹栖町。

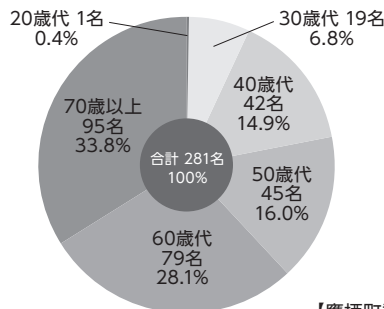
昭和45年には人口の約8割が農業に従事しており、基幹産業が農業であることが物語っています。

その後、年々農業者数が減少。国勢調査の「産業別就業人口の変化」を見ると、平成2年には1597人だった農業者人口は、平成27年には615人と3分の1になっています。

また、令和2年の農業者数を年代別に見ると、60歳代以上が6割を占めています。

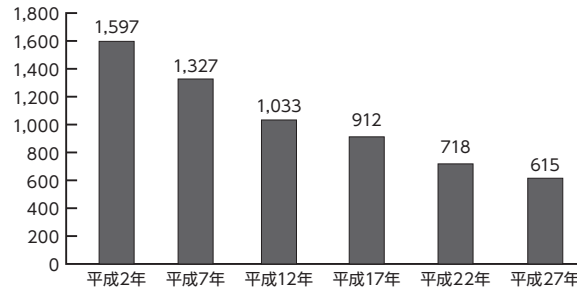
農業者の高齢化に伴い、農業者数が減少していく中で、どのように農業を守り続けていくかが、大きな課題となっています。

鷹栖町の年代別農業者数(令和2年)



【鷹栖町調べ】

鷹栖町の農業者数の推移(単位/人)



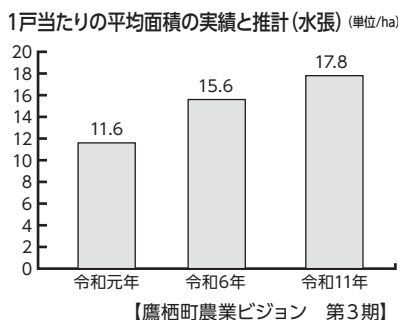
【産業別就業人口の変化/国勢調査(鷹栖町史第3巻)】

## 農業者数の減少による町の主な課題

### 農業者数の減少による、1戸当たりの農地箇所・面積が増加

農業者数の減少に伴い、1戸当たりの農地面積が増加し、さらに、農地の場所も点在しています。

その結果、作業にかかる労力や時間などが増え、農業者の負担が増加しています。

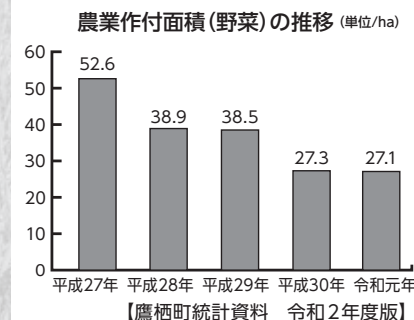


【鷹栖町農業ビジョン 第3期】

❶ 基盤整備による農地集約や、ICT技術の活用などを行い、作業の効率化を図ります。

### 農地面積の増加による、野菜の生産者が減少

1戸当たりの水稻農地面積が増えたことで、作業が大変な野菜の生産を減らし、水稻に切り替える農業者が増加しています。既存農業者の野菜離れが進み、町全体の野菜生産量が減少しています。



【鷹栖町統計資料 令和2年度版】

❷ 新規就農者の確保と水稻との複合経営を推奨することで、野菜の生産を振興していきます。

### 高齢化に伴う、労働力不足

農業は繁忙期が限られているため、通年で雇用できない場合が多い現状です。

さらに、専門的な知識が必要などのイメージもあり、農業パートのなり手が不足しています。



❸ 「農業×福祉」の連携などにより、働き手の確保を目指します。

◀次ページからは、野菜の生産振興に向け、現在進めている取り組みをご紹介します。



# 農業を守る、町の取り組み

基幹産業である農業を守り続けていくための、ポイントの一つである野菜の生産振興。

農業者と農業団体、町が協力し、  
さまざまな取り組みや切れ目のないサポートを行っています。



つながる

「新・農業人フェア」「移住相談会」などに参加し、  
就農相談を実施しています。

令和2年度は、東京都や大阪府などの都市部を  
中心に、約25名から相談を受けました。



新・農業人フェア



しる

鷹栖町での暮らしや農作業を体験してもらうため、就農希望者に来町していただき、  
農業体験を実施しています。また、国や道、町の制度の説明など、就農後の暮らしをイ  
メージできるよう、きめ細やかなサポートを行っています。



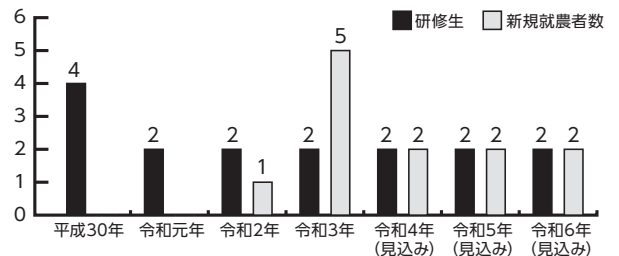
まなぶ

平成30年度に、新規就農者向けの研修施設として、農業交流センター「あったか  
ファーム」を開設しました。1年目に基本的なキュウリの栽培を学び、2年目には、実際に  
キュウリを栽培している農業者のもとで研修しています。

また、外部団体が主催する研修にも参加し、技術や経営を学んでいます。

あったかファーム  
研修生と新規就農者数の  
推移と見込み(単位/人)

※あったかファームは  
1年に2人を定員とする



はたらく

現在、新規就農者の就農方法は、離農する農業者の空きハウスを継承する、「第三者  
継承」が主な方法となっています。

今後は、新規就農場所として「野菜団地」を整備し、就農者の経営計画に合わせて、  
「第三者継承」か「野菜団地」での就農かを選択できるようになります。

## もっと知りたい 野菜団地

あったかファームを卒業す  
る研修生の新規就農場所の  
一つとして、キュウリを生産す  
るための農地を整備します。  
※ビニールハウスは就農者が設置。

- 場所:中央地区(面積:約2ha)
- スケジュール:R3測量設計▶R4基盤整備工事▶R5開設
- 生産作物:キュウリ

初期投資が少なく、小面積の作付けで、単作でも十分な所得を得ることができる  
キュウリ。あったかファームでは、従来の土耕栽培を中心としながら、「養液栽培」の研究  
も行っています。「養液栽培」は、土耕栽培と変わらない量が収穫できることを実証  
されている栽培方法です。



# 鷹栖町で叶えたい夢、 鷹栖町だから叶った夢

農業に夢を抱き、それぞれの思いを叶えるため、就農することを選択した2組。

就農に向けて研修中の宮本さんご夫婦と、今年就農した川内さんに、  
鷹栖町で農業を志したきっかけや思いを伺いました。

## 家族と過ごす時間のために 夫婦二人で就農を決意

陸上自衛隊で勤務していた良明さん。道内外での単身赴任や早朝から夜中までの勤務が数年続いていました。

「家族と一緒に過ごす時間を増やしたい」と考えた二人は、農業の道へ進むことを決意。「生きていく上で、欠かせない『食』を提供できる農業に魅力を感じた」とその理由を話します。

鷹栖町とは10年ほど前から関わりがあった二人。

「ふるさと納税の返礼品で届いた野菜がとてもおいしく、以降、鷹栖町のファンでした」と笑顔で話しました。知り合いの農業者から「あったかファーム」や町の

制度に関する情報を教えてもらっていたこともあり、就農に対する不安は全くなかったそう。

「手厚いサポートがある鷹栖町。職員の方もとても気にかけて、応援してくれるので、安心して研修を受けることができている」と話します。

「就農後は、農業初心者でも手軽にできる『養液栽培』に取り組み、就農を目指す人たちの参考になりたい」と語ってくれました。

家族との時間を大切にしながら、消費者へ作物を届けるといふ夢を叶えるために、二人の挑戦は続きます。



宮本 良明さん  
千穂さん

あったかファーム4期生。  
令和3年4月に夫婦で入所し、3人の子どもを育てながら、就農に向け研修に励んでいる。



川内 貴史さん

あったかファーム2期生。  
第三者継承を経て、令和3年4月からキュウリ農家として就農。鷹栖地区(25区)で、農業に励む。

## 幼い頃からの夢を叶えるために 農業の道を選択

幼い頃から農業に興味があった川内さん。大学卒業後は、農業に関係する仕事に就きたいと農機具メーカーに就職しました。

その後も「就農したい」という思いは変わらず、地元である旭川市近郊で就農先を探していたと言います。

農業への夢が膨らむ一方で不安もあったそう。「就職して2年程度。社会経験が浅い中で、就農を目指すことに対し『本当に大丈夫か』と不安を抱いていました。しかし、町職員の方からいただいた、『就農への思いがあるのであれば、少しでも早い方が経験を積むことができる』と

という言葉と真摯に話を聞いてくださる姿に背中を押された」と話してくれました。

そして、2年間の研修を終え、今年4月に就農。「好きなことを仕事にできているので、毎日がとても充実しており、やりがいを感じています」と笑顔を見せます。

「今後は、私のように、一歩を踏み出せずにいる人にとっての、道しるべになれるような農業者を目指したい」と話してくれた川内さん。

来年からは、妻・瞳さんと共に、夫婦二人三脚で自分たちの思い描く農業の道へと歩みを進めます。

# 守りたい農業を、 次代へ引き継ぐ

就農を志す研修生の受け入れを今年から始めた中家さん。  
どのような思いや夢を研修生に抱いているのか伺いました。



中家 彰さん

約40年間農業を営んでおり、北野地区で水稻と野菜を栽培している。受入れ農家協議会の会員として、研修生の育成に励む。

## 鷹栖町の農業を守るために 自分ができることを

令和3年3月から、あったかファームの研修生を受け入れている中家さん。

約40年間、農業に従事している中家さんは、鷹栖町の農業を守り続けていくために、人材を育てていく必要があると以前から感じていたそうです。

今年初めて、新規就農を目指す研修生を受け入れ。

「技術も知識も自己流で農業を営んでおり、誰かに技術を教えるという経験はありません。『分かりやすく、伝えられるのだろうか』と不安な気持ちを抱いていました」と話しました。

現在は、午前6時から仕事を始め、日中の休憩をはさ

み、午後6時まで研修生と仕事に励んでいます。

「研修期間は11月頃まで続きます。残りの期間も、責任感を持ちながら、研修生と向き合っていきたいです」と意気込みを語ります。

定年がない農業は、自分次第で、いつまでも続けることができると言い、「鷹栖町という災害も少ない安定した環境の中で、自分なりに自由に時間を使える点が農業の魅力」と話す中家さん。

「農業に対する熱意があれば、どんな困難も乗り越えていける。『熱意を持ち続けること』を忘れず、前向きに取り組んでほしい」とエールを送りました。



# 農業が鷹栖町の魅力の一つ

普段の体験、いつもの景色。

私たちが、当たり前のように見て、感じているものが、  
農業の町・鷹栖町の魅力となっています。

今回の特集では、町の課題の一つである「野菜振興」「新規就農者の確保」にスポットを当て、ご紹介しました。

しかし、野菜のほかにも、米や麦など、さまざまな作物を町では栽培しています。

作物の「生」に触れ、食を通して「生」を感じ、心も体も豊かになれる農業。

その魅力をより多くの皆さんに知っていただくための取り組みも進めています。

## 町農産物を 食卓に

鷹栖町のおいしい農産物。

皆さんに、その魅力を味わっていただけるよう、町内の直売所や収穫体験ができる場所をまとめた「鷹栖N O・C H I・K A・R A マップ」を作成しています。

また、「花かいどう朝市」や「たかすマルシェ」などの開催を通して、町農産物に触れ、食べていただく機会の創出につなげていきます。

## 子どもたちに 魅力を伝える

鷹栖町の未来を担う子どもたちに、農業の魅力を感じ、より興味を持ってもらえるよう、保育園・学校での農業体験や、給食での町農産物の活用など、農育・食育を行っています。

さまざまな体験を通して、作物を育てる喜びや農業に対する知識、町農産物のおいしさ、農業者に対する感謝の気持ちを育むとともに、食事の役割や重要性を伝えていきます。

## 普段の景色が 町の魅力

私たちにとって、当たり前の景色となっている、田園風景やビニールハウスで作物が実る様子。その一つ一つが、鷹栖町の魅力となっています。

町の魅力を広く知っていただくため、フォトコンテストを開催し、鷹栖町らしい魅力を発信しています。



## みんなで守り、 農業を育てる

私たちの生き生きとした暮らしを支えている「食」。

農業に従事していかなくとも、「食」を通して、私たちは農業と関わり続けています。

農業は、鷹栖町だけではなく、北海道、日本の将来を担う、大切な仕事の一つ。

鷹栖町の農業は、熱い思いを抱き従事している農業者、夢を胸に歩み始めた研修生・新規就農者、そして町農産物の魅力をご存じの皆さんにより、守られ、発展し続けています。

今回の特集を通して、私たちの暮らしと深く関わりのある「農業」の魅力を感じ、「農業」をより身近に感じていただけたでしょうか。

農業者や町の思いに共感し、一人でも多くの皆さんがつながりを感じ、農業に興味を持っていただければ幸いです。

10月1日から  
変わります!



# 町営バスの ダイヤ改正について

町営バスについての問合せ

町民課住民生活係 ☎74-3083

町営バスの予約

町営バス予約専用ダイヤル ☎87-5489

町営バスは事前予約制でどなたでも利用することができます。

また、ご自宅の前から乗ることができ、道北バスへの乗り換えもしやすいダイヤですので、通勤・通学、お買い物などにぜひご利用ください。

ただし、予約がない便は運行していませんので、ご理解くださいますよう、お願いします。

なお、消毒液や間仕切りを設置するなど、感染症対策にも留意しながら運行していますので、安心してご利用ください。

10/1から



## ダイヤの改正

これまでの利用者数の実績や昨年度実施した、アンケート調査の結果を基に、10月1日(金)から町営バスのダイヤを改正します。

ご利用の際は、ダイヤを確かめ、ご予約ください。

### 【10月1日からの町営バスダイヤ】

	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便
クロス10 出発	7:10	8:30	9:25	11:05	12:30	14:20	15:45	16:50	18:05	19:05
クロス10 到着	7:50	9:10	10:05	11:45	13:10	15:00	16:25	17:30	18:45	19:45

※1便、10便は日・祝日、年末年始(12/30、31、1/2、3)運休。1/1は全便運休



## バスの 利用方法

町営バスは、鷹栖(部)・中央・北斗・北成地区の住宅と、公共施設を行き来する際に、利用することができます。  
※北野地区を発着とする利用は不可



## 乗降について

乗車・降車のどちらか、または、両方が次の公共施設であることが条件です。

(○)自宅前↓役場

(○)四季の里↓友人宅前

(×)自宅前↓友人宅前

(乗降する場所が公共施設ではないため)

▼公共施設

役場、プラザクロス10、サンホールはびねす、たかすメロディーホール、総合体育館、総合スポーツ公園、各地区住民センター(北野は不可)、四季の里、鷹栖保育園、鷹栖小・鷹栖中、パレットヒルズ、四季の里、丸山パークゴルフ場、廃棄物処理場、町営墓地



## 利用料金

▼1回の料金

大人 2000円

障がい者 1000円

▼回数券(11枚)

大人 20000円

障がい者 10000円

※年度末時点の年齢が

18歳以下の方は無料で利用できます。



## 予約方法

利用する便の出発1時間前までに、電話予約をしてください。

また、一度に複数の便を予約することもできます。

※1便、2便は前日までに予約をお願いします。

なお、予約を変更、キャンセルする場合は、すぐにご連絡ください。

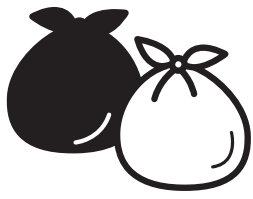
▼電話番号

町営バス予約専用ダイヤル(☎87-5489)

▼伝える内容

名前・住所・電話番号・乗車便・乗降場所





# 燃やせるごみ有料化 からもうすぐ1年!

ごみ処理についての問合せ

町民課住民生活係 ☎74-3083

鷹栖町ごみ処理場

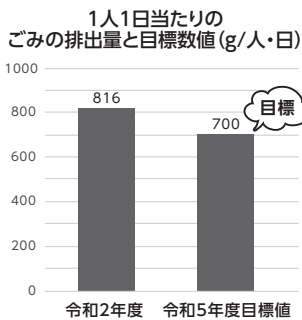
☎87-2449

ごみに対する課題は、年齢・性別問わず、町民全体で考えていく必要があります。

現在、燃やせるごみの処理は、町外の焼却施設で処理しています。令和2年4月から処理委託料が増額したことに伴い、鷹栖町では、令和2年10月に燃やせるごみの有料化を開始しました。

皆さん一人一人のご協力がなければ、ごみの減量化は不可能です。

「生ごみは生ごみ専用バケツに入れて出す」「紙製容器包装は資源ごみとして出す」など、ごみ減量化の目標達成に向けて、できることからコツコツと取り組んでいきましょう。

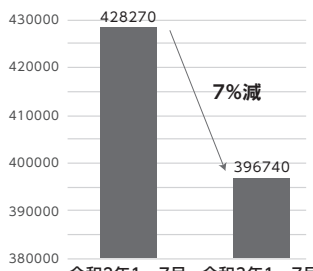


令和2年度の1人1日当たりのごみの総排出量は、816g。令和5年度の目標、700gの達成に向け、今一度、ごみの排出について見直しましょう。



## ごみの排出量と目標数値

家庭系の燃やせるごみ処理量 (kg)



燃やせるごみの処理料金は1kg当たり、41円。令和2年1~7月と令和3年1~7月を比較すると、7カ月間で約130万円の削減につながりました。



## 燃やせるごみの排出量が減!

9月末で終了!!

## 燃やせるごみの 差額シールの販売

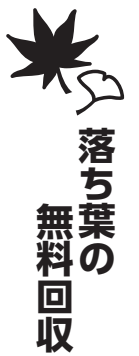
旧燃やせるごみ袋を使用する際に貼る、「燃やせるごみの差額シール」は、9月30日(木)で販売を終了します!

シールを貼れば、10月以降も旧燃やせるごみ袋を使用することができます。今一度、ご自宅の燃やせるごみ袋をご確認ください。

### ▼販売場所

Da・マルシェ北野店・セブンイレブン 鷹栖北野店・ローソン鷹栖町店・地産地消の店チコリ など

▼金額 25リットル袋 20円/枚  
15リットル袋 8円/枚



## 落ち葉の 無料回収

落ち葉の無料回収を実施します。落ち葉は、戸別収集し、腐葉土として活用します。

### ▼受付

9月15日(水)~11月19日(金)

### ▼連絡先

鷹栖町ごみ処理場

☎87・2449

### ▼収集日

10月1日(金)~11月30日(火)

※受付時に収集日時を決定します。

### ▼回収対象

広葉樹、針葉樹の落ち葉

### ▼搬出方法

半透明のビニール袋に入れてください。



## 生ごみ堆肥の 再販売

品切れだった生ごみ堆肥の販売を再開します。

ぜひ、生ごみ堆肥を秋に散布し、来年以降の肥やしにしてください。

### ▼販売再開日

9月15日(水)

### ▼購入場所

鷹栖町ごみ処理場

(鷹栖町17線18号)

### ▼価格

200円/袋(13kg)

### ▼その他

多くの方に活用いただけるよう、数量を制限し販売します。出張販売や高齢者世帯宅への配送については、今月号の折込チラシをご覧ください。

# コーヒー カンバセーション

# Coffee Conversation

鷹栖の皆さんと、大好きなコーヒータイムのお喋りを楽しんでいるイメージで書いています♪



ハロー、鷹栖町!ALTのリアムです。

暑さで食欲が落ちる中、サラダをアレンジしたり、冷たい料理のメニューを考えることは、オーストラリアの夏を過ごしているようで、楽しかったです。

夏休み期間中、部活動に励む中学生の姿を見たいと思い中学校にお伺いしました。暑さ厳しい屋外では、ソフトテニス部がとても楽しそうに活動していました。「ソフトテニス」は聞いたことがないスポーツでしたが、挑戦してみたいなと思いました。

体育館では、バドミントン部、バスケットボール部が活動していました。英語の授業中に見せる表情とは違う表情で頑張る生徒たちの姿を見ることができました。

たかすメロディーホールでは、吹奏楽部とスクールバンドのメンバーが練習に励んでいました。

ステージ上で頑張る児童を見ていると、ベースギターの練習を楽しんでいた小学生時代の自分を思い出しました。

オーストラリアのどの学校にもあるのは、音楽系の部

活かラグビーやサッカーと限られた運動部のみ。所属しない生徒も多数います。

鷹栖の子どもたちが、夏休み中でも部活に励む姿を見ていると、オーストラリアの学校でも、もう少し部活動に力を入れてもいいのかな?と思いました。

オーストラリアでは、長期休暇期間中、学校での活動に参加することはありません。家族でゆっくり過ごす時間をつくり、リフレッシュします。キャンプや旅行をすることも珍しくありません。私の家族も、私や妹がアルバイトで忙しくなる年齢までは、よくボートを持参しキャンプに行きました。

では、皆さん、また来月!

See you next time!



あつたかす発

## 北の大地から

鷹栖町長 谷寿男

忘れられない熱い夏

「東京オリンピック2020」が、7月21日の札幌ドームの女子サッカーを皮切りに競技が開始され、8月8日の最終日には男子マラソンが札幌市内を疾走した。

この期間は、ご家族でテレビ観戦をし、応援していた方も多いと思う。

日本人選手も体操、柔道、野球、ソフトボール、卓球、レスリング、フェンシング、スケートボードなどで金メダルを獲得。世界一の快挙を果たした、偉業に隠されたエピソードも報道され、思わず胸も熱くなる。

ご当地選手では、女子バスケットボールの中心選手、町田瑠唯さんは旭川市出身であり、少年団の指導者が鷹栖小学校の畠山先生だと知り、ますます心も踊る。身長は低い日本チームが次々と強豪国に勝利し、銀メダルを獲得

したことは、地元の少年少女にも大きな励みになるであろう。

オリンピック終了後の8月12日には、今年3月からハンガリーでカヌー留学をしている照井咲頼さんが一時帰郷し、北成地区住民センターで近況報告会が催された。

ハンガリーは、今五輪でもカヌー競技で6個のメダルを獲得する強豪国であり、彼女は現地スポーツクラブに在籍し、元金メダリストのコーチから指導を受けている。

渡欧当時は、ハンガリー語の言葉の壁や習慣の違いに戸惑いもあったようだが、純粹かつ前向きな考え方や行動力で日々修練されており、手ごたえも掴み始めているようだ。故郷での滞在で英気を養い、再び世界を目指す彼女の夢は、私たちの夢でもある。





Twitter



Facebook

パレットヒルズ振興担当  
**菅野 智史**

ファッション性や技のかわよさ、難しさから若者を中心に根強い人気のスケートボード。東京オリンピックで新種目として追加され、大きな注目も浴びています。

その影響もあり、パレットヒルズでもスケートボードに乗ってみたいという方が多く来園されています。定期的に来る子どもたちも多いです。

パレットヒルズで練習した子どもたちが、世界で活躍する選手になってくれたらうれしいですね。

地域活動支援担当  
**林 歩実**

間借りさせてもらっている畑で野菜を収穫しました!特にじゃがいもは掘り出した瞬間の喜びと感動をととても感じました。

食べることがもったいない気持ちにもなりましたが、とてもおいしくいただきました。トマトは煮詰めてソース。鷹栖のトマトでつくるソースは、甘みが強く想像以上のおいしさだったので冬の間も食べられるよう今のうちに量産しておきます。9月の花かいどう朝市は18日(土)です。皆さんのお越しをお待ちしています。

移住定住・空き家活用担当  
**鹿毛 謙作**

今回の「DIY講座Vol.3」では、バターナイフ作りを行いました。

空き家のリノベーション活動で使っているサンダーやジグソーを使いながら、木を切ったり、磨いたり、オイルで仕上げたりと、参加者はていねいに作業をしていました!

また町が主催する「まちラボ」では、8月21日に、町民の皆さんと焚火イベントを企画し開催しました。地元の皆さんにもお越しいただき、今後につながるイベントになったと実感しています。



菅野 智史



林 歩実



鹿毛 謙作



磯野 聡美



落合 亮



丸山 諭

観光・特産品販売振興担当  
**磯野 聡美**

先月はたかすマルシェ、星空観望会を開催しました。

観望会は曇り空で流星を探すのは大変でしたが、「あっ、見つけた!」とたくさんの方から歓声が上がっていました。8月のマルシェは猛暑でしたが、ご来場・ご来店いただき、ありがとうございました。今月は26日に開催します。

また、今月25日には、鷹栖町を満喫できる「地元愛ツアー」を開催予定です。

詳しくはモトクラシーホームページをご覧ください!

提案型地域おこし担当  
**落合 亮**

8月6日に開催された、まちづくりセミナーで鷹栖地区住民センターの会議室を利用したトライアルを行う事が決まりました。

「皆が集う空間をデザインしよう」というテーマで行われたワークショップでは、「音楽」「交流」「学習」というキーワードが出されており、「ゲーム大会」や「飲み会」をやりたいという意見が、多くの賛同を集めていました。

今後、これらの意見を踏まえ、具体的な取り組みをしていく予定です。

体育振興担当  
**丸山 諭**

前月号で着任のあいさつ後、早いもので1カ月が経ちました。

鷹栖町に来てから連日の猛暑(泣)、私が連れてきたわけではありませんが、北海道でまさかのエアコンON!

そんな中、各小学校などにも伺いました。また7月に開催した体力測定・スポーツ体験会では、子供から大人まで汗を流し笑顔で帰る姿は、やはりスポーツの魅力です。運動の習慣化に向けて一歩でも進められる様、お手伝いしていきますので気軽に声を掛けてください。

7/29

株式会社ダイワテックと連携を協定

株式会社ダイワテック(岡志志代表取締役社長)と「災害時における資機材のレンタルに関する協定」を締結しました。

鷹栖町は、災害発生時などに、同社が保有するソーラーシステムハウスやバイオートイレなどの資機材を優先的に、有償で借用することができます。



8/1

いきものハンターV.O.1  
パレットヒルズ池の生態を調査せよ

元旭山動物園飼育員の白木雪乃さんの指導のもと、19名の親子が、水を抜いた池で生き物の生態系調査を行いました。

池では、約1メートルのソウギョや70センチを超えるコイ、ウグイなど、約70匹を発見。参加者は、「今回の活動をきっかけに、パレットヒルズの豊かな自然をより大切にしていきたいと感じた」と話しました。



8/2

0円都市  
開発合同会社  
と連携協定

鷹栖町と0円都市開発合同会社(中村領代表)は「空家等の流通及びび活用促進に関する連携協定」を締結しました。

今後は、同社が運営する無償譲渡物件の不動産マッチング支援サイト「みんなの0円物件」に、所有者が無償譲渡を希望する空き家などを登録し、希望者との成約につながります。



8/6

まちづくりセミナー

鷹栖地区住民センターで、鷹栖町まちづくりセミナー「自分ごとで考えよう」と

「ちは変わる」今こそ鷹栖の未来を切り拓け」が開催され、約50名が参加しました。

セミナーでは、株式会社まちづくり計画設計の松村博文さんが講演。他市で行ったワークショップの事例を紹介し、「町の事業を自分ごととして考えると、予算や内容などの優先順位を考慮することができるようになる」と話しました。

また、日本とアメリカの年齢に対する幸福度を比較し、「高齢になればなるほど、幸福度が上がるまちを目指せば、若い人にとっても魅力的なまちになる。高齢者が『役に立っている』と感じること

ができる場が必要」と伝えました。

グループディスカッションでは、「みんなが集う空間をデザインしよう」をテーマに、鷹栖地区住民センターを活用し、誰もが気軽に集える空間をつくるためのアイデアを出し合いました。

参加者からは、「カフェのような空間があれば行きたい」「同じ趣味を持つ人とながりたい」「お酒を飲みながら語り合いたい」など、さまざまな意見が出されました。





8/9

## 子どもミニ 縁日&家族で チャレンジ

北斗地区住民センターで、交流サロンほくと主催の「こどもミニ縁日&家族でチャレンジ」が開催され、午前午後合わせて、約180名が来場しました。

会場には、くじ引きコーナーやスーパースポーツなどのほか、ストラックアウトやボッチャ体験のコーナーを設置。

来場者は、「家族で楽しめる夏のイベントを開催していただき、とてもありがたい」と笑顔を見せていました。



8/12

## 照井咲頼さん ハンガリーでの活動を報告

昨年12月に、カヌーの強豪国・ハンガリーに向け鷹栖町を出発した照井さん。

12日(木)には、地元である北成地区住民センターで、ハンガリーでの生活や練習についての報告会を開催しました。

報告会では、写真や動画を活用し、ハンガリーの観光や所属チームの紹介、留学をして大変だった点・良かった点を説明。「ハンガリーでは日焼けしていると、『夏のバカンスを満喫している』裕福』と思われる、焼けやすい日本人の私は、周りから『いいね』と言われる」など、日常での出来事を教えてくれました。

また、「ハンガリーでの常識が分からなかった」「日本での集団行動や助け合いの行動は、個人主義、自己主張が大切という意識のあるハンガリーでは受け入れられない」など大変に感じた点を話しました。

ハンガリーでは、コーチが

科学的根拠や研究結果を基に、技術指導をしてくれるそう。「メンタルの強化、最高峰の技術を学んでいます。トレーニングでは、肩や背中を中心に鍛えており、以前より、自分の体重を使い漕ぐことができています」と照井さんは笑顔を見せました。

最後には、「今までと違うと自分でも感じるほど、良い手ごたえを感じています」と話してくれました。



## 本間謙二さんが 瑞宝中綬章(教育研究功労)を受章

長年にわたる教育・研究の功労が評価され、前北海道教育大学学長・現北海道教育大学名誉教授の本間謙二さんが瑞宝中綬章(教育研究功労)を受章されました。

東北大学大学院文学研究科で哲学を専攻し、博士課程を修了された本間さん。

昭和51年に北海道教育大学教育学部旭川校助手として奉職されて以降、長年にわたり、助教や教授として哲学・倫理学などを研究、教育されました。

平成16年からは北海道教育大学の理事に就任。平成19年8月からは北海道教育大学12代学長に就任され、北海道教育大学全校の責任者として、経営方針や学生の教育方針を定め、実現につなげるなど、大学の運営に務められました。

平成27年9月に学長を退任されて以降は、北海道教育大学名誉教授としてご活躍

されています。

現在は、北海道教育委員会などと連携し、子どもたちの教育振興にご尽力されています。「子どもたちの成長は日本の成長にもつながります。多くの可能性を秘めている子どもたちが力を伸ばしていくことが大切であると感じています」と言う本間さん。

受章にあたり、「大学をより良くしよう」と私を支えてくれた仲間のおかげで受章できました。感謝の思いでいっぱいです」と受章の喜びを話されました。







カレーやビール、ガレットなどの  
キッチンカーも大集合♪

# パレットヒルズ で満喫した夏

猛暑日が続いた今年の夏。皆さんは、  
どんな思い出ができましたか。  
パレットヒルズでは、8月7・8日に  
「夏祭り」、12日に「星空観望会」を開催し  
ました。  
このページでは、パレットヒルズで  
過ごした夏の思い出を写真で  
振り返ります。



8/7



## 📷 流木アート

講師の石澤寛さんが、シルバーやブロンズのアルミ線で、事前に申込のあった名前や文字を作成。参加者は、用意された流木にアルミ線で作られた文字を取り付け、松ぼっくりやどんぐり、ビーズなどを飾り付けました。

8/7・8



## 📷 スタンプラリー

展望台やミニランプの付近など、園内の5カ所に設置されたあったかすくんを探す「スタンプラリー」。2日間で約120名が参加しました。

8/8



## 📷 ピザ窯焼き体験

米・こっこの鮫沢幸恵さんと佐川美由紀さんが講師となり実施。町産米粉を使用したピザ生地に、町産のミニトマトやナス、ピーマン、玉ネギ、ズッキーニをトッピングし、地域おこし協力隊の菅野智史隊員が手作りしたピザ窯で焼き上げました。

8/7



## 📷 オレンジヨガ

北海道を拠点に活動するプロスノーボーダーで、日常にヨガを取り入れている「オレンジマン」こと、山内一志さんによるヨガ教室。ヨガの基本である呼吸法や太陽礼拝、三角のポーズなどに取り組みました。

8/8



## 📷 生き物ハンターVo.2 ～パレットヒルズ夜の生態を調査せよ～

元旭山動物園飼育員の白木雪乃さんとコウモリの研究を行っている清水省吾さんが講師となり、夜の園内を散策。昆虫やドジョウなど、さまざまな生き物を捕獲し、観察しました。

8/12



## 📷 星空観望会

科学館サイパルでボランティアをしている中西要成さんを講師としてお迎えし、天体望遠鏡や肉眼で、ペルセウス座流星群の観望会を行いました。





【9月12日(日)まで】

# 北海道に緊急事態宣言 が発令されています

📞 ワクチン接種に関する問合せ

▶健康福祉課保健推進係 ☎87-2112

📞 生活支援などに関する町の相談窓口

▶生活福祉相談センター ☎87-2112  
(サンホールはびねす内)

8月27日(金)から9月12日(日)まで、北海道に緊急事態宣言が発令されています。  
札幌市や旭川市をはじめ、北海道各地で、若年層を中心に感染が拡大しており、1日の新規感染者数が400人を超える日もあります。  
また、日本国内の感染者数は1万5千人を超える日が続くなど、収束の兆しは見えません。  
新型コロナウイルスの感染拡大防止のためには、一人一人が、しっかりと状況を把握し、適切な行動を取るなど、予防に努めることが重要です。  
北海道から次のとおり、自粛要請が発令されていますので、皆様のご協力をお願いします。

## ▶鷹栖町在住、滞在している皆さんへの要請

- ・「三つの密(密閉・密集・密接)」「人と人との距離の確保」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策を徹底する。
- ・日中も含めた不要不急の外出や移動を控える。(20時以降の外出、週末の外出を控える)
- ・大規模商業施設など混雑した場所への外出を半減させる。
- ・重症化リスクの高い方と接する際は、基本的な感染防止対策を更に徹底する。
- ・特定措置区域(札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、小樽市、旭川市)との不要不急の往来は控える。
- ・不要不急の都道府県間の移動は極力控える。

(8月27日現在)

## 新型コロナワクチン接種について、 正しいご理解をお願いします

鷹栖町の新型コロナワクチン接種も、浅井医院をはじめ旭川厚生病院、おおき内科のご協力により進んでおり、12歳から64歳までの方の接種も順調に進んでいます。

また、65歳以上の高齢者の方の接種については、接種を希望された方の2回目の接種が8月中旬に終了しました。

新型コロナワクチンの接種は、発症や重症化を予防する効果が期待されていますが、強制ではなく本人の意思で接種していただくものです。同意なく接種することはありません。

しかし、接種を希望されても持病などによっては接種できない方もいますし、副作用を危惧し、接種を考えている方もいらっしゃいます。

皆さんの職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない方に、差別的な扱いをすることのないよう切にお願いいたします。

令和3年9月6日

鷹栖町長 谷 寿男

お知らせ

秋の交通安全運動  
 9月21日～30日  
 町民課住民生活係

次のことを重点事項とし、運動に取り組みます。

- ・子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ・夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶

▼秋の交通安全週間

9月21日(火)～30日(木)

▼街頭啓発

9月21日(火)  
 午前7時45分～  
 9線4号交差点付近

▼パトライト作戦

9月30日(木)  
 午後6時～  
 町内3カ所

相談会

自殺予防週間  
 9月10日～16日  
 健康福祉課保健推進係

自殺対策基本法では、9月10日から16日までを「自殺予防週間」と定め、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向け、相談事業および啓発活動を実施しています。

新型コロナウイルス感染症対策を実施し、各種相談事業を行います。

▼相談事業

①鷹栖町：おおむね月1回

「こころの健康相談」

②上川保健所：月1回

精神科医師による「健康相談」

▼料金 無料

▼申込

①②ともに、事前予約制です。希望される場合は、鷹栖町健康福祉課保健推進係(☎87・2112)までご連絡ください。

本のリサイクル市

鷹栖町図書館 ☎87-2486

図書室で使わなくなった本や雑誌、持ち寄られたもので、蔵書にならなかった本を無料でお譲りします。

- ▼日 時：9月26日(日)  
 午前9時30分～午後0時30分
- ▼場 所：鷹栖地区住民センター中庭(雨天時：多目的活動室)

持ち帰り用バックをご持参ください!

秋のイベント情報

薪割り・火起こし・焚き火で遊ぼう!

総務企画課企画広報係 ☎87-2111

- ▼日 時：10月16日(土)午前10時～11時30分
- ▼場 所：パレットヒルズ管理棟前
- ▼参加費：1,000円/組(薪代)
- ▼募 集：先着2組(1組当たり4名以内)
- ▼持ち物：汚れてもよい服装、軍手、あぶったり焼いて食べたいもの(マシュマロやようかん、ベーコンなど)、飲み物、お皿、虫除けスプレー
- ▼受 付：9月6日(月)午前8時30分から  
 総務企画課企画広報係まで(☎87-2111、  
 メール:kikaku@town.takasu.lg.jp)



スケートボードスクール

総務企画課企画広報係 ☎87-2111

- ▼日 時：10月2日(土)  
 午前の部 午前10時～正午  
 午後の部 午後1時～3時
- ▼場 所：パレットヒルズ遊びの広場
- ▼対 象：小学生以上の初心者から中級者  
 午前の部・午後の部 各10名
- ▼講 師：北海道ストリートスポーツ協会
- ▼持ち物：スケートボード用品一式  
 (プロテクター・ヘルメット含む)
- ▼備 考：先着5台でスケートボードおよびプロテクター、ヘルメットのレンタルあります。
- ▼受 付：9月6日(月)午前8時30分から  
 総務企画課企画広報係まで(☎87-2111、  
 メール:kikaku@town.takasu.lg.jp)



※雨天中止。当日8時30分に町ホームページおよびfacebookでお知らせします。



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう たかすのアイドル  
—今月、満1歳になる子どもたちを紹介します—



かのん  
**青木 花音** ちゃん

女の子★秀晃・茉弥さんの子

お兄ちゃん大好き☆毎日後を追って  
歩く練習中です♪

令和2年9月27日生まれ



展示コーナーについて

教育課生涯学習係 ☎87-2028

8月は、「出張！郷土資料館2021」を開催しました。

▼今後のスケジュール

9月22日～9月26日 姉妹  
都市ゴールドコーストPR展示



「印鑑登録証」を受け取った方は、証明書の予約交付サービスを利用することができます。証明書の予約交付サービスについては、町ホームページをご覧ください。



町ホームページ

「印鑑登録証」と引き換えてください。期限はありませんので、都合の良い時にお越しください。

10月1日以降は、実印ではなく「印鑑登録証」を提示することとなります。また、交付申請を代理人へ委任する際も、実印ではなく「印鑑登録証」を預け、申請をしていただきます。その際、委任状は不要です。

印鑑登録証明書交付申請方法が変わります  
町民課お客さま窓口係

お知らせ

第2回



頑張る町の飲食店

産業振興課商工観光係 ☎74-3582

新型コロナウイルス感染症による影響を大きく受けている飲食店。このコーナーでは先月に引き続き、コロナを乗り越えるために頑張る飲食店を紹介します。



【紀文寿司】住所：北1条2丁目1-4 電話：87-2024

来店される方は減っていますが、「飲食店応援チケット」を利用し、出前を頼まれる方や「初めて注文する」というお客さんも多いそうです。

また、鷹栖地区住民センター駐車場で開催している「たかすマルシェ」にも定期的に出店し、助六寿司などを販売しています。毎回、早々に売り切れてしまうほどの人気で、「地元の皆さんの支えのおかげで、苦しい時を乗り越えることができている。とても感謝しています」と話していました。

【やました】住所：北野西4条1丁目出口ビル1階 電話：87-5557

コロナの影響で、客足が遠のいたことをきっかけに、改めてお客さんのニーズを把握。「ダブルかつ丼」や「ダブルから揚げ定食」など、ボリュームがあるメニューを追加したところ、多くの方が注文されているそうです。

また、全道のご当地カレー提供店が参加している「カレーアイランド北海道スタンプラリー2021」にやましたも参加しています。提供は、土日、祝日のみ。餃子付きのボリューム満点「たかすぎゅうカレー」もぜひご賞味ください。



日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat						
はびねすバス利用者への町営バス無料利用日 はびねすバス利用者無料送迎バス運行日(A・B)	9/6	7	8	9	10	11						
12	13	14 ●老人会送迎日(北成)	●ななかまど大学特別講座 ●新型コロナウイルスワクチン集団接種 ●乳幼児健診	16 ●生活・仕事相談会 ●かみかわ生活あんしんセンター相談会	17 ●新型コロナウイルスワクチン集団接種	18 ●花かいどう朝市 ●新型コロナウイルスワクチン集団接種 ●パレットヒルズ青空ヨガ						
19	20	21 ●老人会送迎日(長寿) ●秋の交通安全週間(~30日)	22	23	24	25						
26 ●たかすマルシェ ●ワドキパレットキッズ(~10/3)	27 ●デコぼん茶屋	28	29 ●新型コロナウイルスワクチン集団接種 ●ななかまど大学	30	10/1 ●新型コロナウイルスワクチン集団接種	10/2 ●花かいどう朝市 ●パレットヒルズスケートボードスクール ●新型コロナウイルスワクチン集団接種						
10/3 ●パレットヒルズ植樹祭・森の美術館・森の秘密基地	10/4	10/5 ●文楽鷹栖公演(たかすメロディーホール)	<b>▼イベント・行事の中止・延期について</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、次のイベント・行事が延期・中止になりました。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>延期</th> <th>中止</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月9日(木)鷹栖中学校 学校祭</td> <td>9月9日(木)デコぼん茶屋</td> </tr> <tr> <td>9月11・12日(土・日)雪板ワークショップ</td> <td>9月11日(土)長生き感謝祭・青空ヨガ</td> </tr> </tbody> </table>				延期	中止	9月9日(木)鷹栖中学校 学校祭	9月9日(木)デコぼん茶屋	9月11・12日(土・日)雪板ワークショップ	9月11日(土)長生き感謝祭・青空ヨガ
延期	中止											
9月9日(木)鷹栖中学校 学校祭	9月9日(木)デコぼん茶屋											
9月11・12日(土・日)雪板ワークショップ	9月11日(土)長生き感謝祭・青空ヨガ											

【8月25日現在】

## 人口と世帯数

人	□	6,720人(+4)
男		3,190人(0)
女		3,530人(+4)
世帯数		3,114戸(-4)

( )内は前月比

### 8月中救急出動状況

急病	30件(27人)
一般負傷	4件(3人)
交通	1件(0人)
その他	2件(2人)
月合計	37件(32人)
令和3年累計	299件(273人)

※8/1~8/25 ( )内は搬送人員

**編集後記**  
9月1日から「鷹栖町インスタフォトコンテスト2021」を開催します！  
今回のテーマは「見えてほしい、知ってほしい、鷹栖町の魅力」。  
コロナ禍だからこそ、写真やオンラインで町の魅力を伝えませんか？皆さんのご応募、お待ちしております！



## ~窓口から~

### ご結婚おめでとうございます

新郎 新婦

共栄 武藤 隼人さん 共栄 長田 美織さん

### こんにちは、よろしくね

氏名 両親

鷹栖北 谷脇 花月ちゃん 慎太郎さん・香奈さん

北野東 沼田 笑奈ちゃん 寛章さん・美香さん

### あたたかい心 ありがとうございます

○社会福祉協議会へ

☆香典返しご寄付

・面野 富美子さん

### おくやみ申し上げます

氏名	年齢
第27 石橋 弘子 さん	85歳
11区 藤井 愛子 さん	101歳
11区 長谷川 リキ さん	82歳
シンフォニー 高橋 忠 さん	86歳

